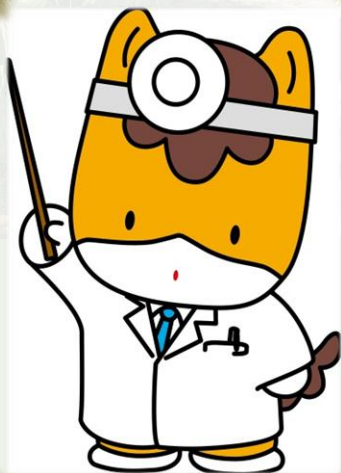


大会長 老年病研究所附属病院院長 高玉 真光
メインテーマ「多職種協働と在宅医療」

日本プライマリ・ケア連合学会
関東甲信越ブロック地方会
@ぐんま

若手からベテランまで幅広い世代が、
医師だけでなく様々な職種の皆さん
が楽しめる学会を目指しています！



群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」
27-101018

予定企画（仮題）

【講演・シンポジウム】

- 「生涯学習に必要なこと」
- 「在宅で行うリハ栄養」
- 「在宅における緩和ケア」
- 「認知症のスクリーニング」
- 「神経難病の訪問看護」
- 「多職種協働のために必要な能力」
- 「高齢者診療に役立つ漢方治療」
- 「PC医のための骨粗鬆症治療」

【ワークショップ】

- 「ポリファーマシー」
- 「アドバンスケアプランニング」
- 「在宅における褥瘡治療」
- 「在宅医療経営入門」
- 「介護保険」

※ポスター発表
も演題募集予定

豪華講師陣続々決定！



千葉大学大学院看護学研究科
専門職連携教育研究センター
医療福祉生協連家庭医療学開発センター
藤沼 康樹 氏



国際医療福祉大学
大学院 教授
堀田 聡子 氏



群馬大学大学院
保健学研究科教授
山口 晴保 氏



群馬大学大学院
保健学研究科教授
牛久保 美津子 氏



横浜市立大学附属
市民総合医療センター
リハビリテーション科診療講師
若林 秀隆 氏

日時 平成28年11月 27日（日） 参加費 医師・歯科医師・薬剤師 3,000円

会場 群馬県社会福祉総合センター その他の職種・市民の方 2,000円
学生 無料

ごあいさつ

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

2016年秋、ぐんまで開催される、第五回関東甲信越ブロック地方会の日程と会場が決まりましたのでお知らせいたします。

一昨年から昨年にかけて、ぐんまでは三つの大きな出来事がありました。

一つ目は「富岡製糸場ならびに絹産業遺跡群」が世界遺産に登録されたことです。

二つ目はご存知「ぐんまちゃん」が悲願であった、ゆるきゃらグランプリの王者に輝いたことです。

三つ目は群馬県初代知事榊取素彦の妻を主人公にしたNHK大河ドラマ「花燃ゆ」が放映されました。

(残念ながら低視聴率で皆さんすっかりお忘れかもしれませんが…)

このように最近注目のぐんまでありますが、今年はいよいよ、日本プライマリ・ケア連合学会関東甲信越ブロック地方会を三学会合併後はじめて、ぐんまで開催させていただくことになりました。みなさまにおかれましては、是非ぐんまの地で多いに学び、多いに遊び、ぐんまの魅力に触れていただきたいと思います。

県外から魅力的な講師にお越しいただくことも決まりました。家庭医として、教育者として多方面で活躍され、最近では「ヤブ化」しないためのノウハウなど医師の生涯学習について積極的に発信を続けている藤沼康樹氏、介護の現場に身を置き、様々な実態調査をもとにイノベーションを追究し、地域包括ケアについて積極的に提言されている堀田聡子氏、サルコペニアとリハビリテーション栄養のトップランナーで、この分野のエビデンス構築を目指し、国内のみならず世界に向けて発信されておられる若林秀隆氏の各氏です。

多くの会員のみなさんが手を携えて前に進めるように、若手からベテランまで幅広い世代が、そして、医師だけでなく様々な職種のみなさんが、それぞれに楽しく学べて、互いに交流できる地方会になればと考えております。みなさんにぐんまでお会いできるのを楽しみにしております。 敬具

大会長 高玉 真光

群馬県社会福祉総合センター 駐車場案内図

